

大久保・百人町地区 ねずみの環境調査及び一斉駆除の結果（令和6年度）

環境調査

ごみ出し状況指摘箇所数・ねずみの巣穴箇所数

調査エリア	ごみ出し状況の指摘箇所数（内訳）		ごみ出し状況の指摘箇所数	巣穴箇所数
	日中	夜間		
大久保一丁目	7	22	29	11
大久保二丁目	10	9	19	2
百人町一丁目	8	37	45	12
百人町二丁目	7	21	28	5

- 調査実施日：令和6年8月8日日中（ごみ出し状況調査及び巣穴調査含む）、9日夜間（ごみ出し状況調査）
- 特に大久保通り南側に大久保一丁目及び百人町一丁目では、次のようなごみ出し状況が多く見られた。
 - ▶ 袋のまま路上に置かれている。
 - ▶ ごみ箱を使用しているが、蓋がされていない。
 - ▶ ごみ箱からごみがあふれている。
 - ▶ 夜間にみられるゴミが圧倒的に多い。
- 上記のような環境の中では、ねずみは餌となる生ごみを容易に得ることができる。また、ごみ出し状況の指摘箇所が多いエリアでは、巣穴も多く確認された。
- ねずみの生息数を減らすためには、ねずみに餌を与えない環境づくりが必須である。



袋のまま路上に置かれたごみ



ごみ箱に蓋がされていない



ごみを漁るねずみ



ごみ箱からごみが溢れている

大久保・百人町地区 ねずみの環境調査及び一斉駆除の結果（令和6年度）

一斉駆除

毒餌箱設置期間 令和6年10月4日～12月12日

設置箇所数 205か所

点検回数 9回（1週間毎）

喫食量 41,180g / 184,500g

推定致死数 824匹（毒餌の喫食量から推察）

毒餌喫食量 エリア別集計表

		大久保一丁目（75か所）			大久保二丁目（19か所）			百人町一丁目（70か所）			百人町二丁目（41か所）		
		喫食量(g)	喫食率	喫食箇所数									
1回目	10月10日	1,860	24.80%	23	415	21.84%	5	1,125	16.07%	14	1,740	42.44%	20
2回目	10月15日	1,315	17.53%	17	560	29.47%	7	2,165	30.93%	22	2,200	53.66%	24
3回目	10月23日	1,805	24.07%	21	630	33.16%	7	1,855	26.50%	22	1,560	38.05%	6
4回目	10月29日	1,375	18.33%	23	885	46.58%	10	770	11.00%	15	945	23.05%	14
5回目	11月7日	1,650	22.00%	19	980	51.58%	10	890	12.71%	11	1,245	30.37%	16
6回目	11月14日	1,615	21.53%	19	920	48.42%	10	955	13.64%	13	835	20.37%	13
7回目	11月21日	995	13.27%	15	810	42.63%	9	870	12.43%	10	1,210	29.51%	14
8回目	11月28日	1,245	16.60%	16	965	50.79%	11	1,090	15.57%	14	1,070	26.10%	16
9回目	12月12日	865	11.53%	13	555	29.21%	7	520	7.43%	7	690	16.83%	10
合計	—	12,725	—	166	6,720	—	76	10,240	—	128	11,495	—	133
平均	—	1,414	18.85%	18.44	747	39.30%	8.44	1,138	16.25%	14.22	1,277	31.15%	14.78

- 各エリアで喫食量及び喫食率が高い上位5か所は、全て建物のごみ置場付近だった。
- 当該期間の後半になるほど喫食率が低下する傾向にあり、エリア内のねずみの生息数が徐々に減少したものと考えられる。